

令和6年度 3R・循環経済先進事例研究発表会 募集要領

1 開催趣旨

循環経済・資源循環への取組については、脱炭素社会の形成、経済安全保障や地方創生などの社会的課題解決に貢献するものとしてあらゆる分野で関係者が一丸となって着実に推進していくことが求められています。

本発表会を通じて、脱炭素型資源循環システムの構築、地域に密着した資源循環、産官学や動静脈連携等に関する先進的な取組を行っている企業や自治体などの事例を積極的に発信していただき、関係者の連携や相互交流を促進することにより、連携の拡大や、ヨコへの展開を進め、循環型社会の一層の拡大浸透を図ります。

2 募集テーマ

プラスチック資源循環法、地域循環共生圏、循環型社会形成推進基本計画関連、食品ロス削減、サステナブル・ファッション等、現在取組が求められている循環経済の達成や資源循環の推進に関する先進的な取組を広く対象とします。

3 開催日時

令和6年12月23日（月）14時～17時（予定）

4 開催場所

会場及びオンライン（Microsoft Teams を使用した配信）によるハイブリット方式
A P 東京八重洲 7階 ROOM Q （東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル）

5 主催

3R・資源循環推進フォーラム
リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

6 募集概要

(1) 発表事例（予定）

ア 7団体程度（※応募による企業の先進事例の発表のほか、主催団体が招へいする企業等の事例も発表に加わります。）

イ 発表時間（1つの発表について15分。発表後3分間の質疑時間を設けます。）

(2) お申込いただける方

主催団体の会員、その他の団体、企業、教育機関（高校、大学など）、研究機関、国、地方公共団体並びにそれらの関連団体等

(3) 発表内容

ア 発表会の趣旨（上記「1 開催趣旨」及び「2 募集テーマ」）に沿っていること（なお、誹謗、中傷、個人情報の流布、政治性・宗教性のあるもの、会社等の広告宣伝性の強いもの、特定の主義主張等により、公共性・信頼性を損ない、閲覧者に不利益を与えるものはご遠慮ください。）

イ 発表の「表題」について

- ・発表内容を簡潔に示し、分かりやすいものにしてください。
- ・アルファベット等の略語を使用する場合は、日本語等の正式名称を併記してください。
(例：地理情報システム(GIS)を用いた～ / 防腐・防蟻剤(CCA)処理木材に～)
- ・施設名称を記載される場合は、所在地及び施設の種別を記してください。
(例：〇〇市〇〇センター(リサイクル施設))
- ・企業名や製品名等特定の企業・製品のPRになるような表現は避けてください。

ウ 発表決定者の表題・発表要旨・発表資料は、質問等を受け付けるためにホームページ上で事前に公開します。

7 発表費用

お申込及び発表のための登録費用などはありません。なお、発表時の通信費用など発表に伴い発生する費用は各自でご負担ください。

また、会場で発表いただける場合、ご来訪にかかる交通費用等は各自のご負担とさせていただきます。

8 申込方法・申込期限

発表希望者は、以下の期日までに別添の発表申込書及び発表概要を記載した説明資料を以下の「11 事務局」あてに 9月20日(金) 17:00(必着)までにeメールで提出してください。

9 発表者の決定

「6 募集概要」に基づいて、発表可否を決定し、事務局から個別にご連絡します。
発表決定者は、発表資料を作成の上、11月10日(水)までに事務局へお送りください。

10 申込先(問い合わせ先)

3R・循環経済先進事例研究発表会事務局(3R・資源循環推進フォーラム)

担当：平、柳澤、坂尾、尾見

jimukyoku@3r-forum.jp

(共催)

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

担当：古賀

<https://www.3r-suishinkyogikai.jp/>